

令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から 令和5(2022年度)年3月31日まで

特定非営利活動法人 図書館サービスフロンティア

1 令和4年度事業実績・・・コロナ禍の懸念が残る中、SFはICTを活用しながら急速に変化する社会情勢を見極め、重点項目に焦点を合わせた活動を継続した。

1) 学校図書館支援、教育・研修事業等の実施

①本離れ対策：幼児生徒等が書籍に目を通す事業・・・図書館の閉鎖期間もあり、活動実績はなし。

2) すぎなみ昔話紙芝居一座の活動支援

①すぎなみ昔話紙芝居口演は限定会場で継続し紙芝居フアンに応える（郷土博物館分館等）

3) 活動の広がり

①ピンクリボン活動：大人塾等との協働の阿波踊り（希望連）が会場限定開催となり希望連は参加体制整わず不参加となる。

②すぎなみ協働プラザの運営委託事業（4年目）を新事業所（産業商工会館）でむかえた。人材戦力も整いNPOの諸活動のニーズにこたえ、行政情報等に機敏に即応する組織となることを目標として活動した。

③杉並区立中学校部活動活性化事業（4年目）の委託を受ける。（部活コーチ向け基礎講座・応用講座・合同部活講座・部活動事業は西宮中を担当（圓子親一コーチ）、富士見丘中はテニス部活指導員にSF・坂田仁志コーチ就任

④杉並区の中学校施設を有効活用し区民利用を促すスポーツ振興（地域型総合スポーツクラブ設立）につながる事業が出てくる。第一号：高円寺学園 次候補校：富士丘中学校

地域型総合スポーツクラブ設立につながることに期待し主宰NPOの総合スポーツクラブ・123荻窪との会合を持つ。

⑤杉並区健康・スポーツイベント情報発信するLINEアプリ（地域SNS）製作を終え区スポーツ振興財団との協定書の批准終える。

⑥杉並区地域課の「地域団体ICT活用支援事業（町会・自治会等の情報）」の委託事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
図書館サービス事業 その①	学校図書館運営教育・研修事業～本離れ対策	令和2年4月から令和5年3月まで	杉並区等	3名	杉並区民	—
図書館サービス事業 その②	すぎなみ昔話紙芝居一座口演活動	令和2年4月から令和5年3月まで	杉並区立博物館分館等	10名	延べ300人	37
図書館サービス事業③	ピンクリボン活動への支援	令和2年4月から令和3年3月まで	杉並区担当部署との協働	延べ3名	杉並区民	—
図書館サービス事業④	すぎなみ協働プラザの運営委託事業	令和2年4月から令和5年3月まで	杉並区担当部署との協働	5名	杉並区民	21998
図書館サービス事業⑤	杉並区立中学校部活動活性化事業の委託	令和2年4月から令和5年3月まで	杉並区立西宮中学校等	6名	杉並区民	1021
図書館サービス事業⑥	杉並区の中学校施設の有効活用計画事業に参加	令和2年4月から令和5年3月まで	富士見ヶ丘中	6名	杉並区民	—
図書館サービス事業⑦	杉並区健康・スポーツイベント情報を発信するLINEアプリ制作・区との協定	令和4年1月から令和5年3月	SF・杉並区担当部署との協働	5名	杉並区民	1229
図書館サービス事業⑧	地域団体ICT活用支援事業の委託事業	令和4年1月から令和5年5月	杉並区担当部署との協働	2名	杉並区民	805

2022年度 貸借対照表

2023年3月31日現在

特定非営利活動法人 サービスフロンティア 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

科 目	金 額		
(資産の部)			
流動資産			
現金	50,857		
普通預金	8,960,024		
郵便振替口座	295,515		
未収金	3,250,159		
流動資産合計		12,556,555	
固定資産			
ソフトウェア	376,000		
固定資産合計		376,000	
資産合計			12,932,555
(負債の部)			
流動負債			
未払消費税	610,500		
未払費用	2,531,747		
流動負債合計		3,142,247	
固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,142,247
正味財産の部			
正味財産期首残高		8,111,368	
当期正味財産増減額		1,678,940	
正味財産合計			9,790,308
負債及び正味財産合計			12,932,555